

## 【令和6年版】 あつれきを低減させるための措置「捕獲目標」(案) (北海道ヒグマ管理計画(第2期)改定版 第2章の3の(3)の③のアの(ウ)関係)

管理措置	あつれき低減措置	□ 渡島半島 □ 積丹・恵庭 □ 天塩・増毛 □ 道東・宗谷西部 □ 道東・宗谷東部 □ 日高・夕張 ※ 個体数水準やあつれきの状況から、管理措置が「あつれき低減措置」とされた地域個体群は、チェックを記入
------	----------	---

管理措置が「あつれき低減措置」とされている地域個体群では、次の捕獲目標を設定し個体数管理を行う。

地域個体群		2022(R4)年 推定個体数(中央値)	- - 目指す個体数水準時期	目指す推定個体数(中央値)	2025(R7)年~2034(R16)年	達成時期
		指数	一 日相 9 個 件 数 小 <del>牛</del> 时 <del>列</del> 一 一	指数	の総捕獲目標数(うちメス捕獲数)	
1	渡島半島	2,430	2001(H13)年~	1,500	2,700 (840)	
		122	2010(H22)年	75	2,700 (840)	
	積丹·恵庭	810	2001(H13)年~	420	940 (300)	
2		131	2010(H22)年	68	940 (300)	
<u> </u>	工作 . 増毛	930	2001(H13)年~	460	1,090 (350)	
3	天塩·増毛	135		67	1,090 (350)	
4	道東·宗谷	3,550		2,900	3,590 (1,140)	0004(D40) (-
	a 西部	2,390	1996年(H8)~	1,800	0.400 (770)	- 2034(R16)年 -
		91		69	2,490 (770)	
	Ь <b>★</b> 如	1,160	1996年(H8)~	1,100	1.100 (070)	
	b 東部	94		90	1,100 (370)	
5	日高·夕張	4,460	2001(H13)年~	2,700	4.070 (1.740)	
		132		80	4,970 (1,740)	
	全道合計	12,180		7,980	13,290 (4,370)	

- ※ ④道東·宗谷b東部には、知床半島ヒグマ管理計画による対象地域を含む。
- ※「個体数中央値」は、2022年(令和4年)末時点で推定した結果による個体数(一位四捨五入)。
- ※ 目指す個体数水準時期の「推定個体数」は、目指す時期の令和4年(2022年)時点の推定個体数から、各年の推定個体数(中央値)を割り出し、それらの中央値について、上位2桁未満を四捨五入したもの。
- ※ 目指す個体数水準の「指数」は、平成26年(2014年)時点を100としたときの個体数指数。
- ※「捕獲目標数」の算出に使用したヒグマの「推定増加率<sup>\*</sup>」は、渡島半島における1991~2020年の個体数推定値から算出した値の最大値1.092をすべての地域に用いた。
- \*推定増加率:過去の個体数推定に用いた個体数推定モデル(第2期計画で使用)から、近似的な増加率(みかけの増加率)を算出。そこから捕獲の影響を取り除き疑似的な「内的自然増加率」を推定したもの。
- ※「メス捕獲割合」は、各地域ごとに直近10年間(2013~2022年)に捕獲されたメスの割合(実績値)で以下の値。ただし、積丹・恵庭地域及び天塩・増毛地域は、捕獲個体数が少ないため、全道平均値を使用した。 各地域のメス捕獲割合は次のとおり。【渡島半島】0.31【積丹・恵庭】0.32【天塩・増毛】0.32【道東・宗谷西部】0.31【道東・宗谷東部】0.34【日高・夕張】0.35

## 【令和6年版】 地域個体群存続のための措置 「地域別メス捕獲上限」(仮) (北海道ヒグマ管理計画(第2期)改定版 第2章の3の(3)の②のイ関係)

個体数水準の状況	予防水準	□ 渡島半島 □ 積丹・恵庭 □ 天塩・増毛 □ 道東・宗谷西部 □ 道東・宗谷東部 □ 日高・夕張 ※ 個体数水準が「予防水準」に達した地域個体群は、チェックを記入
	許容下限水準	□ 渡島半島 □ 積丹・恵庭 □ 天塩・増毛 □ 道東・宗谷西部 □ 道東・宗谷東部 □ 日高・夕張 ※ 個体数水準が「許容下限水準」に達した地域個体群は、チェックを記入

個体数水準が「共存水準」を下回った地域個体群においては「地域個体群存続のための措置」に移行し、次のメス捕獲上限数を設けて管理する。

		2020(R2)年	計画期間	2022(R4)年 捕獲数		2022(R4)年からの
************************************	·····································	推定個体数	(2022(R4)年~2026(R8)年)			メス捕獲数
	地域個体群	中央値	総メス捕獲	総捕獲数	うち	累計
			上限数		メス捕獲数	
1	渡島半島	2,290	800	175	51	51
2	積丹·恵庭	780	125	35	8	8
3	天塩·増毛	870	150	29	6	6
4	道東·宗谷	3,560	900	472	141	141
	a 西部	2,350	675	345	90	90
	b 東部	1,210	225	127	51	51
⑤	日高·夕張	4,220	800	228	68	68
	全道合計	11,720	2,775	939	274	274

<sup>※</sup> ④道東·宗谷b東部には、知床半島ヒグマ管理計画による対象地域を含む。

<sup>※「</sup>個体数中央値」は、2022年(令和4年)末時点で推定した結果による個体数(一位四捨五入)。